

令和5年 死亡災害の概要 【建設業】

神奈川労働局
令和6年5月27日確定値

| 番号 | 発生月 発生時刻 | 業種 事業場規模 被災者の年齢層 | 起因物 事故の型 | 発生概要 |
|----|-------------|---------------------------------------|------------------|--|
| 1 | 2月 16時頃 | 土木工事業 (1次下請) ～9人 60歳～64歳 | 掘削用機械 墜落、転落 | 河川工事現場で、ドラグ・ショベルを運転し、残土を詰めたフレキシブルコンテナバッグ2個をつって旋回中に、川岸の仮設道路から約3メートル下の川底に車両ごと墜落した。 |
| 2 | 2月 8時頃 | その他の 建設工事業 ～9人 65歳～69歳 | 荷姿の物 飛来、落下 | 工場内の配管工事現場で、交換用ボルト・ナット約30キログラムを繊維製道具袋に詰め、ホイストでつり上げ中、約15メートルの高さで袋の持ち手紐が破断して袋が落下し、下の地面で次のつり荷を準備していた被災者の頭に当たった。 |
| 3 | 3月 14時頃 | 建築工事業 (元請) 100人～299人 20歳～24歳 | 地山、岩石 崩壊、倒壊 | ビル新築工事現場で、基礎杭の杭頭の計測のため、杭頭までドラグ・ショベルで穴を掘り、その穴に下りて杭頭の上に残る土をスコップで払い落とし中、掘削面が土砂崩壊した。 |
| 4 | 3月 16時頃 | 建築工事業 (2次下請) 30人～49人 80歳～84歳 | トラック 交通事故(道路) | ビル新築工事現場で、型枠材搬入を終えたトラックの運転者が降車中に、警備員がタイヤの歯止めを外したため同車が下り坂を無人で動き出し市道に出た。運転者は警備員2名とともに車の前で押し止め中に転倒し、前輪にひかれた。 |
| 5 | 3月 12時頃 | 土木工事業 (1次下請) 10人～29人 75歳～79歳 | 地山、岩石 崩壊、倒壊 | 道路に埋設された下水管の交換工事現場で、古い下水管を撤去後の深さ1.3メートル、幅1.1メートル、長さ9メートルの掘削溝に下りてスコップで掘削中、掘削面が土砂崩壊した。 |
| 6 | 6月 10時頃 | 土木工事業 ～9人 50歳～54歳 | その他の環境等 その他 | 集合住宅敷地内の植栽剪定及び除草作業中、低木の庭木剪定を行っていたところ、営巣していた蜂に手の甲を刺され、アナフィラキシーショックを発症し入院。2週間後に死亡した。 |
| 7 | 6月 14時頃 | 土木工事業 (2次下請) 10人～29人 60歳～64歳 | 足場 墜落、転落 | 新設中高速道路の橋梁上部工現場で、つり足場を橋桁の下に組立て中の作業者が、同足場の単管の隙間(約2×1メートル)から約13メートル下の地面に墜落した。 |
| 8 | 8月 13時頃 | 土木工事業 (1次下請) 10人～29人 30歳～34歳 | 水 おぼれ | 河川の護岸工事における締切工内での河床掘削場所が、水位の急上昇による越水で水没し、作業員ら4名が急流につかりながら退避中に1名が流され、5キロメートル下流で発見された。発生時刻と同じ頃に大雨警報が発表されていた。 |
| 9 | 8月 12時頃 | 建築工事業 (1次下請) ～9人 40歳～44歳 | 研削盤、バフ盤 切れ | 木造住宅解体現場で、脚立に乗りながら、敷地境界の鉄柵を携帯用研削盤(と石カバーを取り外した、と石直径125ミリメートルの電動ディスクグラインダー)で切断しようとしたところ、当該研削盤が跳ね返って首を切った。 |

死亡災害の概要の掲載内容については、未確定のものであり、調査の進展とともに、変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む。)を行う可能性があります。

| 番号 | 発生月 発生時刻 | 業種 事業場規模 被災者の年齢層 | 起因物 事故の型 | 発生概要 |
|----|-------------|---|--------------------------|---|
| 10 | 8月 9時頃 | 建築工事業 (1次下請) ～9人 40歳～44歳 | その他の 動力クレーン等 墜落、転落 | 木造住宅の屋根瓦のふき替え工事において、2階屋根外周の足場にかけた2連はしご(瓦の荷揚げ機を取り付けているもの)を降りているとき、高さ4メートル付近から墜落した。 |
| 11 | 8月 9時頃 | その他の建設業 (3次下請) 10人～29人 50歳～54歳 | 作業床、歩み板 墜落、転落 | 公営ごみ処理施設の改良工事現場で、焼却設備へ揚重引込みにより資材搬入中、3階でつり荷を引き込もうとしていた被災者の足元のグレーチング(格子形の常設床材で約1×0.6メートル)がずれ落ち、一緒に約13メートル下の1階へ墜落した。 |
| 12 | 8月 11時頃 | 建築工事業 (1次下請) ～9人 75歳～79歳 | 足場 墜落、転落 | 木造住宅新築現場で、高さ約4メートルの一侧足場上で左官作業中(2階ベランダの壁下地へ防水シート貼り付け中)、足場と建物の隙間(約50センチメートル)から約1メートル下の下屋根に落ち、さらに地面に墜落した。 |
| 13 | 9月 13時頃 | 土木工事業 (1次下請) ～9人 60歳～64歳 | 地山、岩石 飛来、落下 | 山林内の崩壊斜面の前に治山ダム(谷止工)を新設する工事現場で、ダム底部の床堀り作業中、斜面上方(高低差10メートル以上)からの落石(約2メートル四方)が、道具を使って地ならし中の被災者に当たった。 |
| 14 | 10月 13時頃 | 建築工事業 (1次下請) 10人～29人 70歳～74歳 | その他の用具 飛来、落下 | ビル解体工事現場から、仮設機材を返すために機材リース業者にトラックで出張中、側面あおりから荷を固定していたジャッキ付きワイヤロープを被災者が地上から解いたところ、上端の荷(約170キログラム)が落下して当たった。 |
| 15 | 11月 9時頃 | 建築工事業 (1次下請) ～9人 25歳～29歳 | 屋根、はり、もや、けた、合掌 墜落、転落 | 倉庫のスレート屋根の塗り替え工事現場で、作業準備中に歩み板から屋根に移った際に、スレート屋根を踏み抜き、約8メートル墜落した。 |
| 16 | 12月 12時頃 | 建築工事業 ～9人 65～69歳 | 足場 墜落、転落 | 被災者は、足場上で近隣への高圧洗浄水飛散防止目的で足場外部に設置したビニールシートを取り外す作業を行っていたところ、足場から墜落した。 |

死亡災害の概要の掲載内容については、未確定のものであり、調査の進展とともに、変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む。)を行う可能性があります。

令和5年 死亡災害の概要 【陸上貨物運送事業】

神奈川労働局
令和6年5月27日確定値

| 番号 | 発生月 発生時刻 | 業種 事業場規模 被災者の年齢層 | 起因物 事故の型 | 発生概要 |
|----|-------------|---|------------------------|---|
| 1 | 1月 11時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 10人～29人 55歳～59歳 | トラック 墜落、転落 | 中型トラック(ウイング車)運転者が、荷積み先の倉庫で片側のウイングとあおりを開放して荷積み準備を終え、荷台を後ろ向きに歩行中、約1メートル下の地面に墜落した。 |
| 2 | 5月 9時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 30人～49人 50歳～54歳 | トラック はさまれ、 巻き込まれ | タンクローリーが産業ガス納入先(神奈川県外)に到着後、産業ガス注入区画開錠のため運転者が下車中に、無人の同車が傾斜のある駐車場で後進を始めた。運転者が駆け寄って停止を試みたが、同車と駐車場の壁の間にはさまれた。 |
| 3 | 5月 15時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 30人～49人 60歳～64歳 | フォークリフト 墜落、転落 | トラック運転者が配送から戻り、荷台の空パレットを運び出す準備として、リーチフォークリフトを運転してプラットホーム上から地上のトラック脇まで移動の際、プラットホームからの下りスロープを後進中に脱輪して35センチメートル下の地面に同車ごと落ち、同車の下敷きになった。 |
| 4 | 9月 23時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 30人～49人 50歳～54歳 | トラック 交通事故(道路) | 東名高速上り線(神奈川県外)を4トントラックを運転して走行中、前方に停車していた大型トラックに追突した。 |
| 5 | 9月 5時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 10人～29人 45歳～49歳 | フォークリフト 激突され | トラック運転者が、配送に出発する前に雨天用の養生材を保管場所から持ち出して歩行中、別のトラックに荷積み中のフォークリフトの経路を横切った際に、後進中の同車に激突された。 |
| 6 | 9月 2時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 10人～29人 50歳～54歳 | トラック 交通事故(道路) | 首都高速上り線(神奈川県外)をトレーラーを運転して走行中、側壁に衝突(単独事故)した直後に車両火災が発生した。下車して脱出した際に、後ろから走ってきたトラックにはねられた。 |
| 7 | 12月 5時頃 | 陸上貨物運送事業 (陸上貨物取扱業) 300人～ 50歳～54歳 | トラック 激突され | 大規模物流施設において、バースが並ぶ前を巡回し空きバースを見つけてその番号を敷地入口の入場車案内係に無線連絡する業務中、荷積みを終えてバースから発車したトレーラーにひかれた。 |
| 8 | 12月 9時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) ～9人 75歳～79歳 | 開口部 墜落、転落 | ダンプで土砂を運んで荷卸し先に着き、車体と荷の合計質量の計量器に乗り入れて下車し、受付・計量事務所へ歩く途中、計量器点検ピット(深さ1.2メートル、開口部約1.6×0.9メートル)に落ちた。 |
| 9 | 12月 9時頃 | 陸上貨物運送事業 (道路貨物運送業) 10人～29人 55歳～59歳 | トラック 交通事故(道路) | 神奈川県外の一般道でトンネル走行中の大型トレーラーが側壁に衝突(単独事故)し、運転者がフロントガラスを突き破って車外に投げ出された。 |

死亡災害の概要の掲載内容については、未確定のものであり、調査の進展とともに、変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む。)を行う可能性があります。

令和5年 死亡災害の概要【建設業・陸上貨物運送事業以外】

神奈川労働局
令和6年5月27日確定値

| 番号 | 発生月 発生時刻 | 業種 事業場規模 被災者の年齢層 | 起因物 事故の型 | 発生概要 |
|----|-------------|---|---------------------------------------|--|
| 1 | 1月 13時頃 | その他の業種 (社会福祉施設) 10人～29人 75歳～79歳 | 通路 転倒 | 給食弁当を配達先から回収して帰社した運転者が、弁当の入った番重を持って厨房に入ろうとした際に、段差につまずいて後ろに倒れ、頭を打った。 |
| 2 | 1月 12時頃 | 清掃・と畜業(ビルメンテナンス業) 100人～299人 80歳～84歳 | その他の 動力運搬機 墜落、転落 | 駅の地下連絡通路等の警備中であった被災者が、エスカレーターで上がっている途中で後ろ向きに倒れて約1メートル落ちた際に、頭を打った。 |
| 3 | 1月 10時頃 | その他の業種 (土石採取業) 30人～49人 50歳～54歳 | 屋根、はり、もや、 けた、合掌 墜落、転落 | 一斉清掃日に構内の建物のひさしに乗り、2階窓ガラスの外側を、スポンジ付きワイパーを持って拭き掃除中、約3.5メートル下の地面に墜落した。 |
| 4 | 2月 9時頃 | その他の業種 (農業) 10人～29人 25歳～29歳 | 立木等 墜落、転落 | 公共の緑地で立木をチェーンソーで伐倒中、伐倒方向制御のため伐倒予定の立木にロープを掛けて4名で引っ張っていた。予定方向と90度ずれた谷側に倒れたため、ロープから手を離すのが遅れた1名が投げ出され、その先の崖から約7メートル墜落した。 |
| 5 | 2月 14時頃 | 清掃・と畜業(ビルメンテナンス業) ～9人 60歳～64歳 | トラック はさまれ、 巻き込まれ | 汚泥吸引車のタンクの油圧開閉式扉(タンク後端の直径約1メートルの鏡板が頂部のヒンジ部を支点に開閉)を開放してタンク内を洗浄中、別の作業者が車体側面のレバーを操作して扉を閉めたため、タンクの縁と扉の間にはさまれた。 |
| 6 | 4月 17時頃 | 自動車・同付属品 製造業(派遣先) 300人～ 40歳～44歳 | その他の金属 加工用機械 はさまれ、 巻き込まれ | マシニングセンターの加工室に上半身を入れて切粉清掃中、切削油を流す操作を同僚に頼んだところ、開放中の加工室扉のインターロックが故障撤去済だったため加工テーブルがスライドし、加工室の内壁との間にはさまれた。 |
| 7 | 4月 | その他の業種 (飲食店) 10人～29人 45歳～49歳 | 起因物なし その他 | 飲食店の調理人が、自宅にてくも膜下出血を発症した。 その後の調査で、長時間労働による過重な業務に従事していたと認められた。 |
| 8 | 4月 18時頃 | 自動車・同付属品 製造業 100人～299人 50歳～54歳 | 乗用車、バス、 バイク 交通事故(道路) | 社命により技能講習を受講しに出張した帰途、オートバイを運転して信号のない市道交差点を直進中に、左から直進してきた乗用車(労働者でない者が運転)と衝突した。 |

死亡災害の概要の掲載内容については、未確定のものであり、調査の進展とともに、変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む。)を行う可能性があります。

| 番号 | 発生月 発生時刻 | 業種 事業場規模 被災者の年齢層 | 起因物 事故の型 | 発生概要 |
|----|-------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 9 | 6月 19時頃 | その他の業種 (警備業) 30人～49人 50歳～54歳 | トラック 交通事故(道路) | 高速道路の追越し車線舗装工事現場(神奈川県外)で一般通行車の交通誘導中の警備員が、現場内で誘導なしで後進してきた舗装材料搬入のダンプにはねられた。 |
| 10 | 6月 9時頃 | その他の業種 (警備業) 10人～29人 80歳～84歳 | トラック 交通事故(道路) | 街路樹のせん定現場で刈り込み準備中、刈った枝を収集予定のパッカー車を道路上で誘導していた警備員が、後進中の同車にひかれた。 |
| 11 | 7月 12時頃 | その他の業種 (農業) ～9人 70歳～74歳 | 高温・低温環境 高温・低温の物との接触 | 被災者は、10時の休憩明けから、スポーツ施設敷地内で剪定等の植栽管理作業を一人で行っていた。休憩まで一緒に作業をしていた代表者が現場に戻り、倒れている被災者を発見、救急搬送されたが、熱中症により死亡した。 |
| 12 | 8月 11時頃 | その他の業種 (農業) ～9人 40歳～44歳 | 開口部 墜落、転落 | マンション敷地内に出張し除草作業の際、刈払機・手のこ・せん定ばさみを使い一人で作業中、斜面擁壁の天端(幅約60センチメートル)から、擁壁一体型躯体と擁壁の間の開口部の底へ約9メートル墜落した。 |
| 13 | 8月 22時頃 | 港湾荷役業 100人～299人 50歳～54歳 | トラック 激突 | ふ頭内でコンテナを積んだトレーラーを運転中、丁字路で右折の際に曲がり切れず、正面の柱やフェンスに横転しながら激突した。 |
| 14 | 9月 18時頃 | 機械修理業 ～9人 45歳～49歳 | エレベータ、 リフト はさまれ、 巻き込まれ | 卸売業の物流センターに出張してエレベーターを一人で点検中、搬器の天井板に乗って搬器を上昇させながら異音を調べているとき、昇降路の頂部のはりとの間にはさまれた。 |
| 15 | 10月 9時頃 | 清掃・と畜業(ビルメンテナンス業) 300人～ 40歳～44歳 | 建築物、構築物 墜落、転落 | 県外のマンションの窓ガラス清掃のため出張し、9階建てマンション屋上にてロープ高所作業(ブランコ作業)の準備中、屋上の端から地面へ墜落した。 |
| 16 | 10月 17時頃 | その他の業種 (農業) ～9人 55歳～59歳 | その他の環境等 その他 | ゴルフ場でグリーン周りの除草剤散布作業中、首を蜂に刺されアナフィラキシーショックを発症し入院、翌日死亡した。 |
| 17 | 12月 21時頃 | ガラス・同製品製造業(派遣先) 300人～ 35歳～39歳 | その他の一般動力機械 はさまれ、 巻き込まれ | 板ガラスを吊って運ぶために立たせる装置において、トラブルで停止させ対応した後の再開時、装置の下に入ってストッパーを外した直後に装置が動き出し、はさまれた。 |

死亡災害の概要の掲載内容については、未確定のものであり、調査の進展とともに、変更(業務に起因しない場合における事案の削除を含む。)を行う可能性があります。